

令和4年度 PTA総会（書面議決） 校長挨拶

本年度より上田市立丸子中央小学校 校長としてお世話になります 吉澤 基（よしざわ もとい）と申します。
東御市立滋野小学校よりまいりました。

皆様とPTA活動に携わらせて頂くご「縁」を頂き、
大変うれしく思っております。



学校では、1年生が11日（月）から給食を開始し、本格的に学校生活がスタートしました。
校長室に、1年生が学級ごとに挨拶にきてくれました。「学校は楽しいですか？」との問いかけに、「楽しいです！」と、笑顔で答えてくれた1年生。よくお話を聞いてくれていました。

それぞれ進級した子どもたちは、目標を新たにして、授業やおそうじ、児童会活動等も感染拡大防止を意識しながら、意欲的に取り組み始めています。

「よき子どもの姿のかげに、よき指導あり」といいます。子どものために全力で取り組んでくれる先生方、子どもの気持ちに寄り添ってくれるご家庭。子どもを中心におき、学校と家庭、地域の皆さんと、共に手を携えて取り組むことが、真の教育、子どもの自立・成長につながります。PTA活動は、その根幹になるものです。

たくさんのご協力を頂きます。PTA会長様・役員の皆様を中心に、全会員で、丸子中央小学校の子どもたちのため、PTAのチームワークや活動の充実、また、ご支援をよろしく願っています。

大切にしていきたいことですが、「子育て・教育」の取組には、絶対の正攻法はありません。子どもの状態により対応が変わるからです。そこで、子どもの状態をしっかりとらえるために、学校と家庭との連絡・相談が大切になります。その時その時の最善の取り組みを共に考え合っていきましょう。多様性が認められ、自分のもっている力を豊かに高め、可能性の芽を大事に育てながら、その子らしい『自立の根っこ』を伸ばしてほしいと、願っています。

**自立の
根っこ**